

光町民憲章

- 一、老人を敬い、子供を導き、楽しい家庭をつくりましょう。
- 一、体力づくりに励み、長生きの町をつくりましょう。
- 一、自然を愛し、美しい郷土を築きましょう。
- 一、教養を高め、互いに規律を守りましょう。
- 一、公共福祉を尊重し、明るい町をつくりましょう。

発行所 光町役場 電話 (04798) 4-1211(代)



釣りシーズン到来——  
栗山川 (病院下) で

# 昭和55年度予算成立

一般会計 19億300万円  
 3 特別会計 6億 8,830万円



我が国の国内経済は、景気も順調に回復しつつあるものの、物価の動向、エネルギー情勢等内外の不安定要因も少なくないため、決して楽観を許さないところがあります。

このような状況下において、当町では健全財政の堅持を基調とし、中、長期的展望のもとに適切且つ機動的な財政運営を図り、住民生活の向上と安定を強力に推進し、調和の

昭和五十五年度光町一般会計、三特別会計予算は、三月十八日の定例町議会で、原案どおり議決成立しました。

## 一般会計

とれた住よい町づくりを目指すものです。

ところで、五十五年度は引き続き次代を担う児童生徒の教育環境の整備を最優先施策としながら、水田利用再編対策に関連した各種事業の推進、部落内道路の整備、福祉の充実、強化等の施策についても五十四年度に引き続き積極的に展開させるべく財源を重点的且つ効率的に配

分たところであります。又、農工一体を基調とした産業基盤の確立のための施策についても配意したところであります。

一方では、健全財政堅持の上から各種補助金の見直し、食糧費の据え置き等経常的経費の伸びを極力抑制するとともに、五十六年度以降に予定される大型投資事業を展望した予算編成に配意したところであります。これら施策の財源確保のため、見込める限りの町税を積極計上したほか、地方交付税についても

例年になく特別交付税を見込むなど各種財源を積極計上いたしました。

五十五年度もすでに執行されておりますが、各種行財政需要を適格にとらえ、経費の抑制と冗費の節約に努め、堅実な財政運営に徹するとともに、行財政水準の向上に努める所存であります。



▶東陽小建設工事  
(二ヶ年継続事業)

## 東陽、南条小を建設

### 主たる事業計画

(単位：千円)

事業名	総事業費	説明
学校建設事業	447,912	東陽小学校、南条小学校
農業振興事業	180,867	水田利用再編対策事業、村ぐるみ農業推進事業、地域農政整備事業、農業構造改善事業、野菜指定産地整備事業、かんがい排水施設整備事業
道路整備事業	124,150	舗装工事9路線、改良工事2路線、直営舗装工事100m×32路線
消防施設整備事業	13,196	ポンプ付積載車(3台)、貯水池柵渠、機庫及び詰所新增改築工事、消火栓
中学校施設整備事業	10,760	雨漏補修工事、便所工事、体育館雨樋工事、技術室屋根改修工事
保育園建設補助事業	5,593	日吉保育園建設補助事業
小学校施設整備事業	5,240	白浜小プール改修工事、東陽小警報装置取付工事
総計	797,718	



▶新しい園舎に生まれかわる日吉保育園

▲機動力を発揮する  
小型動力ポンプ付積載車



歳入

(単位：千円)

款	昭和55年度	昭和54年度	比較
	予算額 (構成比)	予算額 (構成比)	増減額 (増減率)
1 町 税	293,000 (15.4)	257,068 (20.8)	35,932 (14.0)
2 地方譲与税	36,000 ( 1.9)	30,000 ( 2.4)	6,000 (20.0)
3 自動車取得税 交 付 金	35,000 ( 1.8)	25,000 ( 2.0)	10,000 (40.0)
4 地方交付税	750,000 (39.4)	636,500 (51.5)	113,500 (17.8)
5 交通安全対策 特別交付金	1,200 ( 0.1)	1,500 ( 0.1)	△ 300 (△20.0)
6 分担金及び 負 担 金	68,388 ( 3.6)	64,089 ( 5.2)	4,299 ( 6.7)
7 使用料及び 手 数 料	7,774 ( 0.4)	7,559 ( 0.6)	215 ( 2.8)
8 国庫支出金	227,635 (12.0)	112,661 ( 9.1)	114,974 (102.1)
9 県 支 出 金	182,030 ( 9.6)	56,756 ( 4.6)	125,274 (220.7)
10 財 産 収 入	11,855 ( 0.6)	6,601 ( 0.5)	5,254 (79.6)
11 寄 付 金	14,383 ( 0.8)	2,294 ( 0.2)	12,089 (527.0)
12 繰 入 金	85,401 ( 4.5)	10,001 ( 0.8)	75,400 (753.9)
13 繰 越 金	41,000 ( 2.1)	20,000 ( 1.6)	21,000 (100.5)
14 諸 収 入	6,134 ( 0.3)	6,971 ( 0.6)	△ 837 (△12.0)
15 町 債	143,200 ( 7.5)	( )	143,200 (皆増)
歳入合計	1,903,000 (100.0)	1,237,000 (100.0)	666,000 (53.8)

歳出

(単位：千円)

款	昭和55年度	昭和54年度	比較
	予算額 (構成比)	予算額 (構成比)	増減額 (増減率)
1 議 会 費	46,964 ( 2.5)	44,988 ( 3.7)	1,976 ( 4.4)
2 総 務 費	247,355 (13.0)	251,259 (20.3)	△ 3,904 ) △ 1.6)
3 民 生 費	195,756 (10.3)	194,458 (15.7)	1,298 ( 0.7)
4 衛 生 費	134,100 ( 7.1)	117,415 ( 9.5)	16,685 (14.2)
5 農林水産業費	244,404 (12.9)	103,749 ( 8.4)	140,655 (135.6)
6 商 工 費	4,373 ( 0.2)	4,971 ( 0.4)	△ 598 (△12.0)
7 土 木 費	155,836 ( 8.2)	127,879 (10.3)	27,957 (21.9)
8 消 防 費	82,568 ( 4.3)	76,962 ( 6.2)	5,606 ( 7.3)
9 教 育 費	685,959 (36.0)	226,525 (18.3)	459,434 (202.8)
10 災害復旧費	217	217	
11 公 債 費	96,909 ( 5.1)	75,677 ( 6.1)	21,232 (28.1)
12 諸 支 出 金	859	900 ( 0.1)	△ 41 (△ 4.6)
13 予 備 費	7,700 ( 0.4)	12,000 ( 1.0)	△ 4,300 (△35.8)
歳出合計	1,903,000 (100.0)	1,237,000 (100.0)	666,000 (53.8)

一部事務組合負担金の状況

(単位：千円)

組 合 名	昭和55年度 負担予定額	昭和55年度 予算計上額	計上留保額	昭和54年度 負 担 額	比 較	
					差 引	増 減 率
1. 広 域 市 町 村 圏 一 般 電 算	11,447 3,164 8,283	11,447 3,164 8,283		10,488 3,014 7,474	959 150 809	9.1 5.0 10.8
2. 東 陽 病 院 経 常 分 建 設 改 良 伝 染 病 棟 赤字補てん分 交付税算入分	48,132 1,654 17,522 956 16,000 12,000	20,132 1,654 17,522 956	28,000 16,000 12,000	35,757 1,940 17,580 1,870 3,915 10,502	12,375 △ 286 △ 8 △ 914 12,085 1,498	34.6 △14.7  △48.9 308.7 14.3
3. 八 匝 水 道 企 業 団 出 資 金 消 火 栓 責任水量分	65,876 5,488 2,895 57,493	42,761 5,488 2,895 34,378	23,115	33,909 1,176 1,863 30,870	31,967 4,312 1,032 26,623	94.3 366.7 55.4 86.2
4. 環 境 衛 生 組 合	24,738	24,738		21,658	3,080	14.2
5. 東 総 衛 生 組 合	7,582	7,582		6,908	674	9.8
6. 一 市 三 町 消 防 組 合	52,580	52,580		49,195	3,385	6.9
総 計	210,355	159,240	51,115	157,915	52,440	33.2
八 匝 教 育 委 員 会	168,471	168,471		166,431	2,040	1.2

**国民健康保険 特別会計**

予算規模は、前年当初と比較して四・〇パーセントの増であります。

○増加の主な要因は、医療費の伸びを見込んだことによりあります。

○他の経費については、概ね五十四年度と同額計上でありま

す。

○なお、保険税については、医療費の動向、基金保有高等を勘

# 特別会計

## 国民健康保険 特別会計

### 性質別経費の状況(一般会計)

(単位：千円)

性質別	昭和55年度	昭和54年度	比較
	金額 (構成比)	金額 (構成比)	増減額 (増減率)
1 人件費	329,491 (17.3)	315,298 (25.5)	14,193 (4.5)
2 扶助費	148,976 (7.8)	146,184 (11.8)	2,792 (1.9)
3 公債費	96,909 (5.1)	75,677 (6.1)	21,232 (28.1)
1 ~ 3 (義務的経費)	(575,376) (30.2)	(537,159) (43.4)	(38,217) (7.1)
4 物件費	148,184 (7.8)	152,744 (12.4)	△4,560 (△3.0)
5 維持補修費	8,501 (0.5)	9,902 (0.8)	△1,401 (△14.1)
6 補助費等	356,855 (18.7)	325,438 (26.3)	31,417 (9.7)
1 ~ 6 (経常的経費)	(1,088,916) (57.2)	(1,025,243) (82.9)	(63,673) (6.2)
7 積立金	1		1
8 投資及び 出資金	123	462	△339 (△73.4)
9 建設事業費	806,042 (42.4)	199,078 (16.1)	606,964 (304.9)
10 災害復旧費	217	217	
11 失業対策費			
1 9 ~ 11 (投資的経費)	(806,259) (42.4)	(199,295) (16.1)	(606,964) (304.6)
12 繰出金	1		1
13 予備費	7,700 (0.4)	12,000 (1.0)	△4,300 (△35.8)
総計	1,903,000 (100.0)	1,237,000 (100.0)	666,000 (53.8)

### 歳入 国民健康保険特別会計

(単位：千円)

款	昭和55年度	昭和54年度	比較
	予算額 (構成比)	予算額 (構成比)	増減額 (率)
1 国民健康 保険税	155,160 (29.8)	149,237 (29.8)	5,923 (4.0)
2 一部負担金	2	2	0
3 使用料及び 手数料	1	1	0
4 国庫支出金	306,717 (58.8)	297,985 (59.4)	8,732 (2.9)
5 県支出金	1,315 (0.3)	858 (0.2)	457 (53.3)
6 財産収入	6,600 (1.3)	4,125 (0.8)	2,475 (60.0)
7 繰入金	24,000 (4.6)	25,401 (5.1)	△1,401 (△0.6)
8 繰越金	26,800 (5.1)	23,000 (4.6)	3,800 (16.5)
9 諸収入	605 (0.1)	591 (0.1)	14 (2.4)
歳入合計	521,200 (100.0)	501,200 (100.0)	20,000 (4.0)

### 歳出

(単位：千円)

款	昭和55年度	昭和54年度	比較
	予算額 (構成比)	予算額 (構成比)	予算額 (率)
1 総務費	21,243	20,233 (4.1)	1,010 (5.0)
2 保険給付費	493,126 (94.6)	476,672 (95.1)	16,454 (3.5)
3 保健施設費	1,804 (0.3)	1,114 (0.2)	690 (61.9)
4 基金積立金	1	1	
5 公債費	2	2	
6 諸支出金	76	188	△112 (△59.6)
7 予備費	4,948 (1.0)	2,990 (0.6)	1,958 (6.5)
歳出合計	521,200 (100.0)	501,200 (100.0)	20,000 (4.0)

**食肉センター 特別会計**

案として、五十五年度より税率の軽減措置を講じたところであります。

## 特別会計

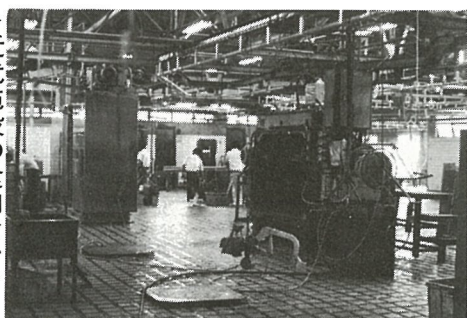
度で一応終了したが、長期の展望の基に経営の近代化、合理化を更に進め、企業としての健全性の追求をしております。

○減少の主な要因は、五十四年度で計上した大規模改修事業が終了したことによりあります。

○他の経費については、概ね五十四年度と同額計上でありま

す。

○なお、施設の近代化は五十四年



▶近代施設の食肉センター

### 食肉センター特別会計

歳入

(単位：千円)

歳出

(単位：千円)

款	昭和55年度	昭和54年度	比較
	予算額 (構成比)	予算額 (構成比)	増減額 (率)
1 事業収入	129,400 (89.8)	106,100 (42.0)	23,300 (22.0)
2 財産収入	3,600 (2.5)	1,200 (0.5)	2,400 (200.0)
3 繰越金	10,000 (6.9)	100	9,900 (990.0)
4 諸収入	1,100 (0.8)	1,100 (0.4)	0
県支出金		44,000 (17.4)	△ 44,000 (皆減)
繰入金		40,000 (15.9)	△ 40,000 (皆減)
町債		60,000 (23.8)	△ 60,000 (皆減)
歳入合計	144,100 (100.0)	252,500 (100.0)	△ 108,400 (△ 42.9)

款	昭和55年度	昭和54年度	比較
	予算額 (構成比)	予算額 (構成比)	増減額 (率)
1 総務課	56,539 (39.2)	45,272 (17.9)	11,267 (24.9)
2 施設管理費	33,722 (23.4)	185,320 (73.4)	△ 151,598 (△ 81.8)
3 公債費	14,539 (10.1)	8,898 (3.5)	5,641 (63.4)
4 諸支出金	30,000 (20.8)	10,000 (4.0)	20,000 (200.0)
5 積立金	5,000 (3.5)	10	4,990 (49,900.0)
6 予備費	4,300 (3.0)	3,000 (1.2)	1,300 (43.3)
歳出合計	144,100 (100.0)	252,500 (100.0)	△ 108,400 (△ 42.9)

### 有線放送特別会計

歳入

(単位：千円)

款	昭和55年度	昭和54年度	比較
	予算額 (構成比)	予算額 (構成比)	増減額 (率)
1 事業収入	22,031 (95.8)	22,267 (96.4)	△ 236 (△ 1.1)
2 分担金及び金	1	1	0
3 県支出金	115 (0.5)	131 (0.6)	△ 16 (△ 12.2)
4 財産収入	480 (2.1)	100 (0.4)	380 (380.0)
5 繰入金	1	1	0
6 繰越金	100 (0.4)	100 (0.4)	0
7 諸収入	272 (1.2)	500 (2.2)	△ 228 (△ 45.6)
歳入合計	23,000 (100.0)	23,100 (100.0)	△ 100 (△ 0.4)

歳出

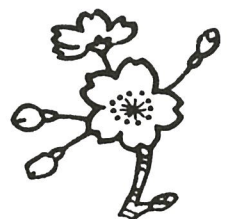
(単位：千円)

款	昭和55年度	昭和54年度	比較
	予算額 (構成比)	予算額 (構成比)	増減額 (率)
1 総務費	19,397 (84.3)	15,347 (66.4)	4,050 (26.4)
2 施設整備費	2,802 (12.2)	3,383 (14.9)	△ 581 (△ 17.2)
3 積立金	1	3,500 (15.2)	△ 3,499 (△ 100.0)
4 予備費	800 (3.5)	870 (3.8)	△ 70 (△ 8.0)
歳出合計	23,000 (100.0)	23,100 (100.0)	△ 100 (△ 0.4)

### 有線放送特別会計

予算規模は、前年当初と比較して〇・四パーセントの減少であり、概ね五十四年度と同額計上であります。

〇当会計については、施設の老朽化にともなう維持補修費の増高という傾向のなかで一方では、事業収入の頭打ちという問題も抱えているので、経費の節減、経営の合理化を一段と進めてまいります。



## 春の全国交通安全運動実施中

- ◎ 新入学（園）児を守ろう
- ◎ バイク・自転車の事故防止
- ◎ 交通三悪をなくそう

新入学児の交通安全

通学路を

実際に歩いてみよう

通学路を実際に歩いてみよう

新入学児をお持ちのお母さんは、学校の行き帰りが、とくに心配でしょう。お子さんを交通事故から守るために、次の点には特に気をつけましょう。

通学時間に合わせ、お母さんがお子さんといっしょに通学路を何回か歩いてみましょう。そのうえで、信号の見方や正しい横断の仕方などについて、具体的に教えるようにしましょう。また、同じ道でも、曜日や時

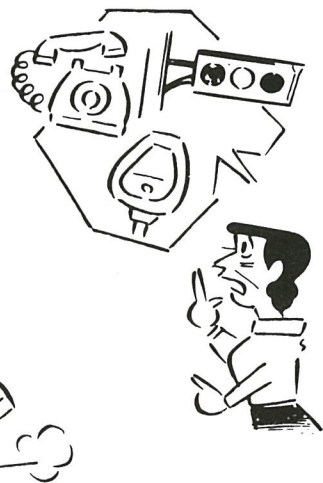
間によって車の量や人通りなど交通状況が変わることも、あわせて注意しましょう。

余裕をもって登校させよう

就寝前に翌日の持ち物を準備させ、当日忘れものなどないようにしましょう。また、時間的にも十分余裕をもって送り出すようにしたいものです。途中で忘れものに気がついてあわてて取りに戻ったり、遅刻しそうなになって急いだりすることのないようにしましょう。

帰宅時間を約束させよう

学校が終わったら、寄り道をしなくて、まっすぐ帰宅させるようにし、帰宅時間を約束させ、しっかり守らせることも、交通事故を防止するうえで大切です。



歴史散歩 ⑧

まいわい



町史編さん委員会では、各地区に伝わる民俗行事を調査しています。が尾垂六区加瀬直治家に「まいわい」が保存されていることがわかりました。すそ模様は、

サンゴ、宝珠などの宝物で、上にはふじ棚模様、山二の船印です。

まいわいは「万祝」「間祝」「真祝」とも書きもともとは網元や船主が網子や縁者などを集めて祝宴を開いた大漁祝いのことですが、その時引き出物として配った祝い着を略して言うようになったものです。

いつ頃生れたものかはさだかではありませんが江戸時代の沿岸沖合漁業が盛んになった頃でないかと思われます。昔は麻が多く、しだいに浅黄

木綿が多くなり、まれに絹のものも見られます。

模様は型染で、図柄は鶴亀、高砂、恵比須、宝船、鯛、のしなどの縁起のよいものが描かれています。

これは着物の上に羽織るもので帯は締めず晴着として用いたものです。

町内でまいわいをお持ちの方がありましたら総務課企画係へお知らせください。

有線二〇二一〇三

ストーブは、きれいに手入れを  
していますか

石油ストーブのしん先が不ぞろいだったり、空気孔にほこりがつまっていると、エネルギー効率低下するばかりでなく、不完全燃焼を起こすなど危険です。また、反射型のは、反射板をふだんよくみがいておきましょう。

あかりはこまめに  
消していませんか  
ほこりなどたまって  
いませんか

使わない照明は、こまめに消しましょう。とくに事務所などでは、昼休みの消灯に心がけましょう。また、照明器具は、いつもきれいにしておきましょう。ほこりがつくと、照明効果が落ちます。



テレビがつければなしになって  
いませんか

見ていない時のテレビは、必ず消しましょう。また、スイッチを入れるとすぐ映像の出る瞬間受像式のテレビは、スイッチを切っても電流が流れていますから、外出やお休みの前にはコンセントを抜きましょう。

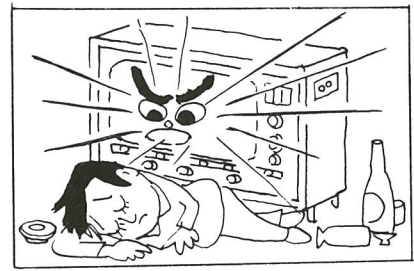
### 7%節約のための 「省エネ行動」の基準

冷蔵庫の置き  
場所は適正で  
すか

冷蔵庫の背面は、少なくとも

洗たくは上手  
にやっていますか

すすぎの前に一度脱水しますと、あわぎれもよく、すすぎの



掃除機にゴミが  
たまっていますか

集じん袋にゴミがたまると、吸引力が弱くなり、掃除の時間が長くなり、それだけ余計に電気をくいます。掃除の前には必ず、掃除機のゴミを捨てましょう。

風呂は、家族が  
まとまって次々  
に入るようにし  
ていますか

家族がばらばらに好きな時に入浴すると、そのつどお湯を沸かし直さなければならず、それだけエネルギーを多く使うことになります。入浴は、家族の方

通勤・レジャー用  
に自動車を利用す  
るのを、なるべく  
やめるようにして  
いますか

マイカーの利用をなるべく少なくし、電車やバスなどの公共交通機関を活用しましょう。国

ガス湯沸器の口火  
は、つけっぱなし  
になっていませんか

口火のつけっぱなしは、エネルギーのムダになるばかりか、防災の面でも危険です。口火はそのつど必ず消してください。



がまとまって、一定の時間に済ませるようにしましょう。



家公務員のマイカー通勤は「原則禁止」となり、地方公務員も国家公務員に準じることになっています。



時間も短くてすみ、それだけ電気の節約になります。また、一

回のせんだく量を、過不足なく適当にまとめるのが、上手な洗い方のコツといえます。

# 肺がん

## 会員制度による

## 健康管理を!!

肺がんの検診は、住民検診の間接撮影で行われておりますが、このような方法だけでは不十分なので、千葉県対がん協会では会員制度による健康管理を行っております。

肺がんによる死亡者を一人でも少なくするためこのような制度を設け徹底した自主健康管理を行うものです。

該当者は次のとおりです。

①本会の趣旨に賛同する四〇才以上の男子

②一日二〇本以上の喫煙が十年以上に及ぶ人

③家系にがん歴のある人

④最近、たんが出るようになった人

⑤過去半年間に、たんに血がまじるようになった人

⑥過去又は現在において、粉じりなどつぎのような有害職業にたずさわった人

クロム、鉱山、石油工業、石炭産業、コールドール、アスファルト等。

### ※会員の特典

年二回、専門医による指導のもとに、つぎの検査が定期的に行われます。

○胸部レントゲン直接撮影

# 難民救済募金終わる

日本赤十字社の要請により日赤光町分会婦人会で実施した、カンボジア難民救済募金運動は皆さんの温かい手がさしのべられ成功のうちに終ることができました。

この寄金は、日赤千葉県支部を通じ難民救済に役立てられました。

皆さんの御協力に感謝し報告いたします。

○たん細胞診(連続三日間、二日分は郵送方式)

○費用は、一回五、〇〇〇円(年二回実施で一〇、〇〇〇円)となります。

さらにくわしく検査の必要な方は、適切な指導があります。入会を希望される方は、厚生課衛生係まで申込みください。

(街)二〇四一〇二



# 慶弔

三月十五日現在受付(敬称略)

### ◎お誕生

〈部落・赤ちゃん・父親・続柄〉

尾垂 遠藤 忍 充 長女

尾垂 伊藤 隆行 隆 長男

篠本 平山 忠史 直史 長男

篠本 土屋 早苗 幸光 長女

篠本 郡司恵光子 忠行 長女

二又 川島 智美 昇 長女

関 椎名 美幸 崇 長女

白磯 向後 尚平 美守 長男

辻 川野 律子 勝之 長女

木戸 向後 美里 隆 二女

◎結婚

〈部落・氏 名〉

富下 北原 治一 布施 則子

富下 布施 裕康一 林 君枝

白磯 大木 国光一 松本 佳子

尾垂 三瓶 秀夫一 伊藤 享子

長塚 林 満一 木村 栄子

辻 平山 栄一 越川 正代

長塚 秋葉 精一 小関 和江

### ◎おこやみ

〈部落・氏名・性別・年令〉

小田部 佐久間 淳一 石田 寿子

関 高橋 忠男一 小川フミ子

橋場 須合 正一 大矢寿美江

新井 伊藤 正夫一 伊藤 和子

辻 向後 通一 小嶋 保代

古屋 越川 はつ 女

小田部 佐久間 繁 女

新井 川野 誠一 男

新井 川野 誠一 男

谷中 越川 忍い 女

新井 高橋 美江 女

橋本 川野 経夫 男

芝崎 石橋 やま 女

木戸 椎名 正武 男

木戸 椎名 正武 男

53才

66才

75才

60才

49才

81才

83才

68才

74才

79才

79才

74才

74才

53才

### 町の状況

〈3月1日現在〉

人口	男	5,785人(+12)
	女	5,919人(+1)
	計	11,704人(+13)
世帯数		2,831戸(+4)

( )内は前月比

### ◎おわび

三月号広報「慶弔」欄中誤りがありましたので訂正しておわびいたします。

橋場 中山 茂一 佐藤 宏子

白磯 中山 茂一 佐藤 宏子